

リーダブルコードを 共有する理由

須藤功平

株式会社クリアコード

リーダブルコードワークショップ
(パイオニア向け)
2015-12-22

おさらい：今日の体験内容

- ✓ 個人として開発する ← DONE
- ✓ ペアとして開発する ← DONE
 - ✓ ペアのリーダブルコードを見つける
(読みにくいコードは今は置いておく)
 - ✓ ペアのコードを変更する
- ✓ チームとして開発する

目的

ペア → チームへ
の準備

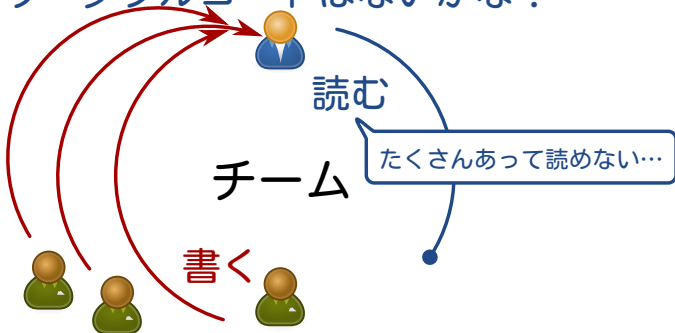
ペア→チーム

- ✓ コードの絶対量が増える
- ✓ 自分以外のコードも増える

↓
読むコストが増える

多くて読めない…

リーダブルコードはないかな？



読まれないし

リーダブルコードはいいかな…

ペア→チームの課題

1人・2人でできていたことを
どうチームにスケールさせるか



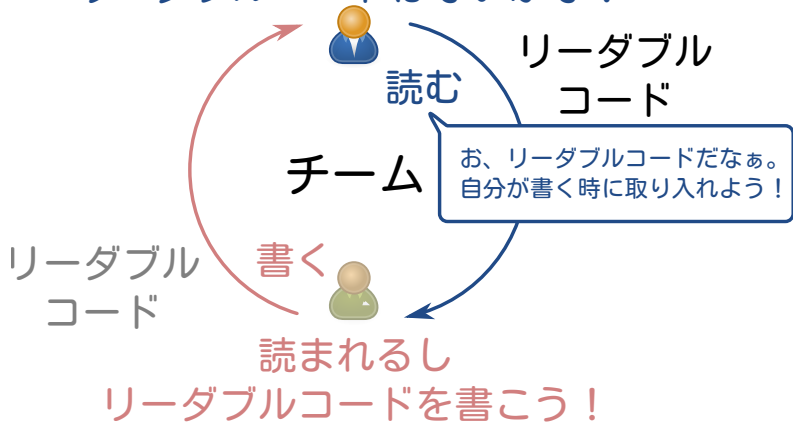
まずは2人まででできたことを確認

できたこと

リーダーブルコード の発見

リーダブルコードの発見

リーダブルコードはないかな？



ポイント

リーダブルじゃないコードより
リーダブルなコード

リーダブルじゃないコード

- ✓ 見つけやすい
 - ✓ 異質
 - ✓ 読んでいると詰まる
- ✓ 過剰に指摘したくなる
 - ✓ やってはいけない
 - ✓ チームが悪いこと探しに向かう

リーダブルなコード

- ✓ 見つけにくい
 - ✓ まわりのコードになじんでいるから
 - ✓ すーっと理解できてひっかからない
- ✓ 今日のチャレンジ
 - ✓ 意識して見つけよう！

やること

- ✓ 講師：メモの内容を全体に紹介
 - ✓ リーダブルコードを見つけられることを再確認
- ✓ 参加者：賛成・反対を軽く議論
 - ✓ 自分の考えを整理することが大事
 - ✓ 正しい・正しくないを決めることは大事ではない